

My City Kawaguchi

マイシティかわぐち



来場者の
思い出などが、
たくさん書かれた
メッセージボード

2/26(月)～29(木)

リリア33年間の軌跡 ～特別展～

令和6年2月末で一時休館したリリア。33年間に開催した公演やコンサートのポスターやチラシ、アーティストのサインなどの展示を行い、多くの来場者でにぎわいました。



2/21(水)

新製品等開発振興奨励制度 奨励金交付式

令和5年8月～9月に応募のあった、新製品・新技術に関するアイデアの中から優秀と認められた4件のアイデアに対し、市長が奨励金を贈呈しました。

3/3(日) 川口市消防防災フェア2024

今年はグリーンセンターで開催。消防・防災に関する展示や体験コーナーのほか、気象予報士のくぼてんきさんによる講演などを実施。はしご車搭乗体験やヘリコプターの離着陸なども行われ、楽しみながら、消防や防災への理解を深めました。



川口総合文化センター・リリア大規模改修工事、 美術館建設工事開始のお知らせ

令和6年4月から、川口総合文化センター・リリア大規模改修工事と美術館建設工事が始まります。

工事に伴い、敷地内通路の通行止めや川口総合文化センター・リリアへの立ち入りができなくなります。

ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

通行止め期間

令和6年4月15日(月)～令和7年12月19日(金)

※工事の進捗状況により期間が変更となる場合があります。

問い合わせ…新拠点施設推進室 ☎048-258-1156 FAX048-258-1119





みんなで作る

川口の元気

vol.107

皆さん、こんにちは。

今回は、本市における長年の悲願である、JR川口駅への中距離電車の停車についてです。

川口駅の1日の平均乗車人員は71,354人(令和4年度)と、県内JR線の駅では大宮駅、浦和駅に次いで3番目に多い状況となっています。しかし、乗り入れ路線が京浜東北線1線であることから、朝の通勤時間帯における混雑が激しく、列車の運休や遅延時には駅舎の外にまで利用者があふれるなど、多くの市民の通勤・通学に著しく支障を来しております。

こうしたことから、私は市長就任以来、公約の一つでもある中距離電車停車の実現に向け、JR東日本だけでなく国や県に対してもさまざまな要望を行うとともに、川口駅の現状と市の切実な思いを伝え続けて参りました。特に、JR東日本との交渉においては、「実現は難しい」との回答が続いた時期もありましたが、その後も粘り強く交渉を続け、令和3年度には「川口駅周辺まちづくりビジョン策定検討会」に参画していただくなど、緊密な連携のもと実現に向けた検討を進めてきました。その結果、本年1月、JR東日本から具体的な計画案や事業費などを内容とする調査結果の報告を受けました。

報告を受け私は、止まらない人口減少社会や再加速する東京一極集中の折、この中距離電車の停車が首都圏近郊の都市間競争を勝ち抜く大きな原動力になるものと確信し、川口の未来への投資として二度とないこの好機を逃すことなく、前向きに協議を進めていく決意をしたところです。

川口駅への中距離電車の停車は、駅利用者の移動時間の短縮や混雑緩和につながるだけでなく、通勤・通学や来訪の円滑化により中長期的には定住人口や関係人口の拡大が期待されることから、広く市民全体に受益があるものと考え

ております。とはいえ、実現には多大な費用を要する一大事業でありますので、今後は市民の皆さんのご意見を伺いながら協議を進めるとともに、私自身もあらゆる機会を捉え、計画案の内容について広く周知を図って参ります。

※2・3ページの特集記事も併せてご覧ください。



R6.2.8 臨時記者会見
(川口駅再整備基本計画案)

まちの悲願

中距離電車の停車に向けて

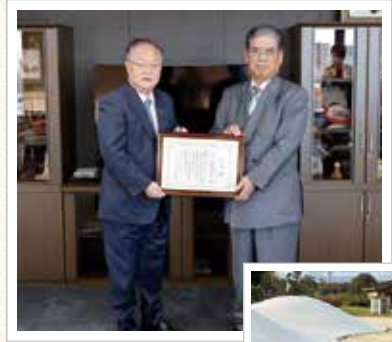
川口市長 奥ノ本信夫



2/19(月)

川口市立医療センターへの寄贈

青木信用金庫から医療センターの産婦人科と眼科の待合に、椅子を寄贈いただき、市長が感謝状を贈呈しました。



2/27(火)

市への寄贈

山伸マテリアル株式会社から、いつまでもきれいで座り心地のよいステンレスベンチをイナパーク川口に寄贈いただき、市長が感謝状を贈呈しました。



2/17(土)

カラフル COLORFULふえすた ～男女共同参画イベント～

フレンドシアで開催。家族での家事や子育てをテーマとしたフォトコンテストの表彰式のほか、各団体の日頃の活動紹介やワークショップなどを行いました。

